2024年度（令和6年度）後半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会　議事録

日　時：2025年2月23日（祝日・日）10：30～
会　場：江陽グランドホテル　（仙台市青葉区本町二丁目3-1）

Ⅰ．東北連合産科婦人科学会役員会

1．議長選出
会則に則り東北大学教授の齋藤昌利先生を選出。拍手で承認あり。

2．開会の挨拶　齋藤　昌利

3．報告事項

(1)新名誉会員該当者、新功労会員推薦者（資料1）　渋谷　祐介

新功労会員推薦者に福島県より本多つよし先生が挙げられており、2025年6月の定時総会で承認となる予定。

(2)日産婦学会専門医制度中央委員会報告（資料2-1～2-5）　徳永　英樹

①専攻医登録状況

資料2-2参照。2025年は全体として469名の専攻医登録があった。地方の専攻医登録自体は増加しているが、5都府県の登録割合は48.8%と前年度までと比較すると減少しており、専攻医全体としての応募数は減少傾向であった。

②2025年度日本専門医制度申請・審査に関する日程

・スケジュールについては資料2-3参照。

・会場についての変更は資料2-4 を参照。

2024年までは筆記試験を東京・大阪の2会場で行っていたが、会場の確保が困難という背景があり、2025年からはCBT試験を導入し、複数箇所で試験を行うこととなった。面接試験は例年通り、筆記試験の翌日に東京・大阪の２会場にて実施する。

・2025年度専門医認定申請をウェブで行う手順については資料2-5を参照。不明点は中央専門医制度委員会の事務局へ問い合わせを。

③報告事項（指導医と専攻医の人数比について）

「指導医１名に対して専攻医３名まで」という規則を逸脱し、指導医が１名しかいない研修施設に同時期に専攻医を４名在籍させていたという事例が年に数例認められている。専門医機構の定めた基本ルールであり、専攻医４名のうち１名は４名が同時に在籍していた期間を研修期間として認められないという措置が取られているため注意が必要である。

(3)日産婦学会理事会報告（資料 3-1, 3-2, 3-3）　　横山 良仁、永瀬　智、八重樫 伸生

①令和 7 年度代議員定数

資料 3-2 参照。東北６県に関しては前回と同様の定数を確保できた。全国の学会員数との相対的な問題であるため今後も会員の確保と会員費の納付が重要。

②日本産科婦人科学会学術集会

日程に関して資料 3-1 参照。

③こども家庭庁生育局の「出産・子育て応援交付金」の法制化

資料 3-3 参照。制度化以降は新たに流産、死産等も給付対象となるが、胎児心拍の確認が基準となるため、診断書に心拍数に関する記載が必要となる。人工中絶も該当となる。

⑥産婦人科診療ガイドライン 2026 コンセンサスミーティング日程

コンセンサスミーティング数が産科は 4 回、婦人科は 2 回となっている。

産科編の第 1 回コンセンサスミーティングが学会とは別に単独開催されるため注意。

全ての CQ がディスカッション対象となるわけではなく、対象は予め通知がある。

2025 年はパブリックコメントも求められる。

⑦その他

子宮体癌取扱い規約の改訂中であり、早ければ 2026 年 4 月に開始される予定。

(4)第 157 回東北連合産科婦人科学会総会並びに学術講演会の準備報告（資料 4-1, 4-2）

樋口　毅

日程、概要については資料 4-1、4-2 を参照。

第 22 回婦人科がん会議か第 157 回東北連合産科婦人科学会のどちらかに申し込めば、二つの学会に出席できるよう計画している。

(5)第 72 回北日本産科婦人科学会総会並びに学術講演会
（第 158 回東北連合産科婦人科学会）の準備報告（資料 5-1, 5-2）　徳永 英樹

資料 5-1、5-2 を参照。会期が例年と違い金曜日、土曜日となっているため注意。

(6)第 159 回東北連合産科婦人科学会総会並びに学術講演会の準備報告（資料 6）
堤　誠司

資料 6 を参照。

(7)第 73 北日本産科婦人科学会総会並びに学術講演会(金沢大学)
（第 160 東北連合産科婦人科学会）の準備報告（資料 7）　渋谷 祐介

資料 7 を参照。

(8)その他　特になし

4. 協議事項

(1)東北ブロック理事候補者の選出について（資料 8-1, 8-2, 8-3）

東北ブロック理事（定員 2 名）の候補として届出が出ているのは山形大学の永瀬智先生、東北大の齋藤昌利先生の 2 名。拍手で承認あり。

資料 8-2 の選出方法については去年の東北地区産科婦人科学会・医会連絡会にて以下のように変更されたことの確認。

２．「指定の日までに」→「1 月の末から指定の日まで」と変更

５．「連絡会の１週間前までに郵送で行い」→「連絡会で行い、同日に開票する」と変更

上記を日産婦の本部に承認を求めたところ、軽微な変更のため地方部会で対応可とのこと。

(2)東北ブロック監事候補者の推薦について（資料 9）

2025 年 6 月の理事会まで八重樫伸生先生が監事となっているが、その後は監事候補者なしで報告の方針としている。拍手で承認あり。

(3)東北ブロック総会運営委員会委員ならび決算委員会委員の推薦について（資料 10-1, 10-2）

総会運営委員は宮城県より立花眞仁先生の推薦あり。

決算委員は輪番の福島県より髙橋俊文先生、秋田県より熊澤由紀代先生の推薦あり。

3 名に対して拍手で承認あり。

(4)来年度の東北地区産科婦人科学会・医会連絡会について

2025年度 前半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会：2025年6月8日(日)（予定）

2025年度 後半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会：2026年2月15日(日)（予定）

上記の通りで、拍手で承認あり。

(5)第161回東北連合産科婦人科学会総会並びに学術講演会（福島県）について（参考資料1,2,3）

2027年度は福島県で開催の予定。今後の開催県については仮決定。

上記について拍手で承認あり。

5．その他

秋田県　寺田幸弘先生よりご連絡

2025年4月26日-29日に、日本での開催は53年ぶりとなる世界生殖医学会あり。

（文責：庄子嘉美、渋谷祐介）

2024 年度（令和 6 年度）

後半期東北地区産科婦人科学会・医会連絡会

資 料 目 次

資料 1　新名誉会員該当者、新功労会員推薦者

資料 2-1　専門医制度中央委員会報告

資料 2-2　2025 年度専門研修プログラム専攻医登録(応募)状況一覧【都道府県別】

資料 2-3　2025 年度日産婦専門医制度申請・審査に関する日程表

資料 2-4　2025 年度専門医認定二次審査の CBT 試験、会場等資料

資料 2-5　2025 年度専門医認定審査申請を新規に行う専攻医の研修修了および専門医認定申請を行う手順

資料 3-1　日本産科婦人科学会理事会・常務理事会報告資料

資料 3-2　令和 7 年度改選代議員定数

資料 3-3　出産・子育て応援支援交付金について

資料 4-1　第 157 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会開催概要

資料 4-2　第 157 回東北連合産科婦人科学会　プログラム概要

資料 5-1　第 72 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会開催概要

資料 5-2　第 72 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会ポスター

資料 6　第 159 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会開催概要

資料 7　第 73 回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会開催概要

資料 8-1　東北ブロック理事候補者の選出について

資料 8-2　東北ブロック理事候補者選定規定

資料 8-3　東北ブロック理事被選挙者一覧

資料 9　東北ブロック監事候補者の推薦について

資料 10-1　総会運営委員会委員ならび決算委員会委員の推薦について

資料 10-2　過去の総会運営委員および決算委員

参考資料 1　東北連合産科婦人科学会担当県・大学および会長名

参考資料 2　東北連合産科婦人科学会担当県輪番表

参考資料 3　北日本産科婦人科学会担当校一覧